

指定管理業務点検・評価シート（平成27年度業務）

平成28年 9月16日

施設名	鳥取県立倉吉未来中心	所在地	倉吉市駄経寺町212-5
施設所管課名	文化政策課	連絡先	0857-26-7839
指定管理者名	公益財団法人鳥取県文化振興財団	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

1 施設の概要

設置目的	人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため。
設置年月日	平成13年4月21日
施設内容	○敷地面積：21,117.63㎡ ○建物面積：16,401.81㎡ ○施設内容：大ホール（最大1,503席）、小ホール（最大310席）、第1～第10楽屋、リハーサル室、第1、第2練習室、セミナールーム1～9、アトリウム、団体事務局サロンほか
利用料金	http://cms.sanin.jp/p/miraichushin/2/3/
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	○毎月第1、3、5月曜日（当該月曜日が休祝日の場合は、その翌日の休祝日でない日） ○年末年始（12月29日から1月3日まで） ○施設・設備の保守点検を行う日

2 指定管理者が行う業務

委託業務の内容	①施設設備の保守管理及び修繕 ②施設の保安警備、清掃等 ③管理施設の利用の許可、施設利用料の徴収等に関する業務 ④その他施設の管理に必要な業務 ⑤倉吉未来中心を利用した文化芸術の振興に関する業務 ⑥地域との連携
---------	--

3 施設の管理体制

	正職員：15人、非常勤職員：4人、嘱託職員：1人〔計20人〕
管理体制	館長（正職員1） <ul style="list-style-type: none"> 総務部〔事務・施設利用・文化事業実施〕 （正職員9、非常勤4） ※県民文化会館駐在職員含む（正職員1、非常勤1） 舞台技術室〔技術〕 （正職員5、嘱託1）

4 施設の利用状況

利用者数（人）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	27年度		14,089	11,188	18,294	11,937	18,838	10,739	20,517	20,386	12,937	12,360	16,720	15,352
26年度		14,550	12,994	18,284	17,805	19,477	12,126	22,258	34,031	16,410	10,337	18,675	15,251	212,198
増減		△461	△1,806	10	△5,868	△639	△1,387	△1,741	△13,645	△3,473	2,023	△1,955	101	△28,841

利用料金収入（千円）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	27年度		6,396	2,551	4,248	3,667	3,924	3,040	3,186	6,065	3,090	1,969	3,548	3,286
26年度		4,204	3,130	3,416	3,795	4,785	4,167	3,747	5,346	4,967	2,842	4,058	2,961	47,418
増減		2,192	△579	832	△128	△861	△1,127	△561	719	△1,877	△873	△510	325	△2,448

5 収支の状況

区 分		27年度	26年度	増 減	
収入	事業収入	利用料金収入	44,969	47,418	△ 2,449
		小 計	44,969	47,418	△ 2,449
	事業外収入	県委託料	97,629 (91,066)	97,629 (90,644)	0 (422)
		倉吉市委託料	78,404 (73,328)	78,404 (71,060)	0 (2,268)
		手数料・使用料収入	4,372	4,728	△ 356
		雑収入等	565	901	△ 336
		他会計からの繰入金等	0	0	0
小 計	180,970	181,662	△ 692		
計	225,939	229,080	△ 3,141		
支出	人 件 費	80,242	80,700	△ 458	
	管理運営費	134,058	134,052	6	
	計	214,300	214,752	△ 452	
収 支 差 額		11,639	14,328		

6 労働条件等

確認項目	状況			備考	
	正職員	非常勤職員	嘱託職員（再雇用）		
雇用契約・ 労使協定	労働条件の書面による提示	・職員就業規則 ・労働条件通知書	・非常勤職員就業規則 ・労働条件通知書	・非常勤職員就業規則（準用） ・再雇用契約書	※書面の名称を記入
	就業規則の作成状況	作成・届出済	作成・届出済	—	※常時10人以上の労働者を起床する場合は作成、届出が必要
	労使協定の締結状況	・時間外労働・休日労働に関する協定書 ・再雇用制度の適用対象者を選定する基準に関する協定書			※労働基準監督署長への届出が必要な協定の有無
労働時間	所定労働時間	8時間			※幅がある場合は上限、下限を記入
	時間管理の手法	自己申告、使用者の現認			※タイムカード、ICカード、自己申告、使用者の現認などの別を記入
	休暇、休日の状況	・概ね4週間当たり8日間の週休日 ・国民の祝日に関する法律に規定する休日数（土曜日と重複する日を除く） ・年末年始（12/29～1/3） ・年次有給休暇 ・その他の休暇 有給：病気休暇、特別休暇、子の看護休暇 無給：育児・介護休暇、海外随伴休暇	・年次有給休暇 ・その他の休暇 有給：特別休暇、子の看護休暇 無給：育児・介護休暇	左記に準じる 左記に準じる	※幅がある場合は上限、下限を記入
給与	給与金額	322千円	179千円	222千円	※平均月額を記入
	最低賃金との比較	適	適	適	※適否を記入
	支払い遅延等の有無	無	無	無	※有無を記入
安全衛生	一般健康診断の実施	年1回			
	産業医の選任	選任の要否：否	選任状況：なし		※規模の要件あり
	安全管理者の選任	選任の要否：否	選任状況：なし		※業種・規模の要件あり
	衛生管理者の選任	選任の要否：否	選任状況：なし		※規模の要件あり
	安全衛生推進者（衛生推進者）の選任	選任の要否：要	選任状況：総務課長より選任		※業種・規模の要件あり

7 サービスの向上に向けた取組み

区分	取組み内容
利用申込 利用促進	<p>○県内の文化芸術活動推進と大ホールの利用促進を図るため、大ホール割引プランを継続した。 【大ホール舞台のみ練習割引】〈利用実績：3件〉 【大ホール4・5月平日割引プラン】〈利用実績：2件〉</p> <p>○従来から実施している利用促進を継続して行った。 ・ホール等の利用者へ、利用後にお礼状はがきを発送し、次回の利用申込みを促進した。 ・利用請求書発送時に、会館で実施する主催事業のチラシを同封して販売促進を行った。 ・年間を通して県外プロモーター、学校関係、官公庁、県内民間企業を訪問し、施設の利用促進、鑑賞公演のチケット販売促進を図った。</p> <p>○催事内容によって開館時間外対応や臨時開館など利用者の利便性を考慮し柔軟に対応した。 (臨時開館：2件、8時以前開館：13件)</p>
情報発信	<p>・ホームページをリニューアルすると共に、スマートフォン対応として情報アクセスの充実を図った。 ・倉吉パークスクエア内の他施設(鳥取二十世紀梨記念館、鳥取県男女共同参画センター、倉吉市立図書館)と連携し、パークスクエア内のイベント情報を発信する「倉吉パークスクエア通信」を年4回発行し、中部地区の施設、旅館等へ配布して、情報を発信した。 ・倉吉未来中心でのイベント情報を、各種情報誌やソーシャルメディアを活用し、県内外へ広く発信した。(財団情報誌Arte、財団友の会メール会員、Facebook、関西文化.com、Lazuda、中部地域生活情報誌くらら、EventBank、ジャングルズームなど)</p>
新たなサービス	<p>平成18年度から実施しているサービスは継続するとともに、平成27年度は下記のサービスを導入し利用者の利便性を図った。</p> <p>【新規サービス】 ・ひざ掛けの主催者への貸出サービス(無料) ・トイレシートクリーナー設置(女子トイレ5箇所)</p> <p>【継続サービス(平成26年度より)】 ・携帯電話等充電器設置(有料) ・アトリウムのWi-Fiスポット整備(無料) ・文化活動でホールを利用時、テーブル類の消耗品の無償提供 ・財団が所有するアートマネジメント関連図書の閲覧サービス</p>
アンケート の実施	施設内にメッセージBOXの設置、また、施設利用者にアンケート(施設利用完了報告書)によって、一般来館者、施設利用者の意見を求めた。
運営懇談会 の開催	これまで施設利用者から施設の利用・管理運営のあり方について意見を伺う「利用者懇談会」を開催してきたが、管理運営のみならず、文化芸術を通じた倉吉未来中心の地域における役割、地域との連携・協働に関する助言をいただくため、平成26年度より「運営懇談会」として改組し、意見交換を年2回実施した。
舞台技術支援	県内の舞台技術者の人材育成及び創作活動の普及啓発により文化振興促進のため、文化活動団体、教育機関、公立文化施設職員等に対して、舞台技術(ソフトウエア)及び舞台関連設備(ハードウエア)について相談、助言、情報提供、指導等を実施した。(文化活動団体3件、公共施設1件、教育機関5件)
舞台技術講座の 開催	中部地区の舞台芸術活動実演者を下支えする舞台スタッフを養成するため、舞台技術基礎知識の習得機会として座学及び実技による舞台技術講座[照明、音響、舞台の3部門]を高校演劇部所属の学生及び社会人に対して開催した。〈高校生コース2回/参加者数：延べ40名、社会人コース4回参加者数：延べ65名)

8 利用者意見への対応

利用者意見 の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内にメッセージBOXを設置 ・施設利用完了報告書に利用者の意見を求める欄を設置 ・電話、FAX、Eメールによる意見等の受付 ・運営懇談会の設置・開催 ・県への「県民の声」による意見受付
----------------	---

利用者からの苦情・要望	対応状況
姿見では不慣れたため、早く壁に鏡を設置していただきたい。	練習室の壁への鏡設置は、他の利用者の意見等も踏まえながら検討する。壁面に鏡を設置しているリハーサル室の利用も検討してほしい。
舞台裏下入口の出口が狭くて、出演者のドレスが引っかかり、もう少し広くしてほしい。	舞台改修時の改善を検討する。
受講生より、トイレの便座が冷たいとの声があった。	県のトイレ改修計画時に、順次温水便座式へ取り替える予定である。
館内も広く、セミナールームは奥まっているので、催事案内がもう少し大きく出ていると来ていただく方が迷われないですむと思う。	建物の構造上、セミナールームの場所がわかりにくいいため、施設案内表示や方向指示を見えやすく改善し、設置場所も増やしたところであるが、更に工夫を重ねていく。当日の催事案内モニターは、文字を大きくするなど改善する。
防災センター入口付近においてタバコの臭いがかなり気になった。	禁煙は館内のみとしており、館外では喫煙場所の制限は設けていないが、入口付近での喫煙は他の利用者の迷惑となるので、遠慮していただくよう周知する。
使用するテーブルがかなり汚れており、全部きれいに拭きました。使用後きれいに返却することが必要と思います。	職員による利用後の点検・清掃を徹底すると共に、利用者にも協力をお願いしていく。
机とイスを元に戻すとき、床に何か目印となるものがあつた方が、きれいに配置しやすいと思いました。	各施設に元の配置図を用意しているが、席数の多いセミナールーム3(180席)のみ床にテープで目印を付け、元の配置に戻しやすくした。

インターネットサービスをしているのは良いが、鳥取県青少年健全育成条例に違反していないか検討されたい。	運営事務室に設置しているインターネット検索用パソコンは、フィルタリングソフトを使用し、有害情報へのアクセスを制限しているが、ご指摘のあった日は不具合により一時的にフィルタリングを解除していた。このような場合は、青少年への利用サービスを中止する措置をとることとする。
鍵を借りにきたとき、先客がおられ、少々待ちました。代わりの職員が様子を見て対応していただければありがたいと思います。	お客様をお待たせしないよう、窓口対応職員だけではなく全ての職員が迅速な対応をするよう徹底した。
予約を早めに入れていたのに後からの予約の方が使用されることになっていた。	仮予約時点からの予約台帳記載及び予約システム入力等の確認の徹底を図った。

利用者からの積極的な評価
<p>〈職員の対応〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生が具合が悪くなっていることを伝えると、簡易ベッドを用意して心配していただいてありがたかった。 ・声をかける前に対応してくださり、すぐに手続も終わりよかった。 ・些細なことに、丁寧かつ柔軟に対応していただいた。 ・どの職員さんも笑顔で対応してくださり、細やかなことまで教えてくださった。 ・親切丁寧に機器操作の方法について説明してくださり、トラブル時もしっかり対応していただいた。 ・事前打合せから当日まで、丁寧に速やかに対応してくださり、有難かった。 ・進行をよく理解していて、行動がとてもスムーズである。 ・舞台係の男の方がとても親切で、優しくサポートしてくださり、よかったです。 ・ホール内の温度、響きの調整などとても良くしていただきありがとうございました。 ・音響の件では、いろいろな点で要望したにもかかわらず、全てに快く対応していただき、本当にありがとうございました。 ・目が合ったときに笑顔で対応してくださり好印象でした。 ・落下物など一切なくきれいでした。 ・挨拶すると元気よく返してくださいました。 ・警備員さんもいらっしゃって安心でした。 <p>〈施設設備〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清潔。設備が充実（プロジェクター、スクリーン、マイク等）。広い。 ・和室の落ち着いた雰囲気ゆっくり話ができよかった。 ・ベーゼンドルファーの音がとてもきれいでした。 ・機器等のセッティングも全て使いやすいよう、準備されていました。 ・机、イスがキレイで使いやすい。 ・各ドアにドアストッパーが付いていて、荷物の搬入に便利でした。 ・セミナールームの中に事務用品が置いてあった。 ・大ホール2階席、3階席も1階と変わらないくらい見やすい。 <p>〈申込手続〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙をWebでダウンロードでき、FAXで依頼できる。 ・ネット、電話で予約確認がとれる。 ・事前電話→当日申込でき助かりました。時間も変更できることを教えてください。予定が組みやすかったです。

9 指定管理者による自己点検

<p>〔成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項〕</p> <p>(利用者目線のフレンドリーな施設づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全管理と公平公正な管理運営に努め、利用者目線を第一としたサービスの向上に努めた。 ・地域の賑わい創出、交流促進を図るために「倉吉未来中心地域活性化事業」を様々な角度から実施し、気軽に文化芸術に触れる機会を数多く提供した。 ・七夕・クリスマスの季節イベントへの保育園参加や、小中学校・養護学校の施設見学やユニバーサルデザイン学習の案内など、園児・学生が館イベントや運営を体験していただくことができた。 <p>(安心・安全な施設運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の消防設備と避難誘導設備の自主点検、及び安全衛生委員会による定期点検等を行い、危険箇所を洗い出してその対策を講じた。 ・消防訓練を入居団体・委託業者を含め年2回実施し、火災発生時の初期消火・来館者の避難誘導・関係機関への通報体制を整えている。訓練の当日は消防署立ち会いによる改善点等の指導や救命講習開催など、より円滑で的確な消防・防災体制の構築を図った。 ・設備の点検・予防保全に努め、中長期整備計画を基に必要な改修・設備の更新を県へ要望、或いは会館で修理しながら施設の維持管理を行った。 ・倉吉パークスクエア4施設による「倉吉パークスクエア会議」を毎月開催して情報共有を図るとともに、駐車場混雑時の対応を各施設と連携・調整を図りながら安全管理を行った。 <p>(効率的な施設運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の保守点検等業務委託を、県民文化会館との2館一括契約や複数年契約とし、経費削減を図った。 ・来館者が「快適に安全」に過ごすことができる環境を提供することを第一としながら、省エネルギー、省資源への取り組みとして、節電・節水等に配慮しながら施設の管理運営に努めた。 ・鳥取県版環境管理システム(T.E.A.S)Ⅱ種の更新登録を行い、職員に対する環境配慮への意識啓発や、利用者へも節水や空調設定温度の協力を啓発した。また、地域で行われる環境活動へ参加することにより地域貢献活動を行った。 <p>(地域との連携、文化芸術拠点としての活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに倉吉未来中心地域連携・協働事業として、中部地区の福祉施設、アーティストと協働し、施設への訪問公演を企画することで連携を深め、ホール等で鑑賞することが困難な子どもたちに文化芸術に触れる機会の充実を図った。 ・三朝バイオリン美術館及び三朝町と協働して公演を企画・運営することで連携を深め、地域の活性化や周知を図った。併せて、事業を通して鑑賞者の育成と出演者のレベルやスキルアップを図った。 ・倉吉未来中心地域活性化事業として、親子向け公演・音楽コンサートなど8公演を実施し、0歳から入場できる「ハッピースマイルコンサート」や地元アーティストが出演する「みらい音楽堂」など、趣向を変えながら無料で鑑賞できるコンサートを実施した。また、鳥取二十世紀梨記念館と連携して、梨記念館内で「みらい音楽堂」を実施し、入場者を新規鑑賞者として開拓することに繋がった。 ・11回目を迎えた「Mechaしぶナイト倶楽部」では、地元のアマチュアバンド団体と連携して、中部地区のアマチュアバンドの活動の場とするとともに、世代を問わず音楽が楽しめる機会を提供した。 ・「ベーゼンドルファーピアノ演奏体験」、「ホールたんけんツアー」、「みらいアートギャラリー」では、体験・見学・発表できる機会を設け、設備の魅力や施設を身近に感じていただいた。 ・地域との連携企画として、倉吉パークスクエア内飲食店での「チケット提示割引サービス」を実施した。 ・会館の支援者及び文化振興のよき理解者としてホールボランティアを募集し、自主事業開催時にフロントスタッフや舞台スタッフとして活動していただいた。舞台ボランティアに関しては、舞台・音響・照明等の技術スキルを向上させ、地域の活動者の下支えとなる人材育成も併せて行った。 ・県下全域を対象とした文化芸術事業については、県民文化会館企画制作部が鑑賞事業・育成創造事業を実施しているが、中部地区での事業については、倉吉未来中心に設置した文化事業課が推進しており、事業実施を通じて、中部地区における質の高い文化芸術の鑑賞機会の提供、新規鑑賞者獲得、リピーター育成に大きな役割を果たした。また、オーケストラ及びポップス公演では地元活動団体や喫茶店の協力を得て広報・販売促進を行った。 ・鳥取県総合芸術文化祭中部地区企画運営委員会の運営を引き続き担い、とりアート2015中部地区事業の目標である次世代育成を委員とともに取り組んだ。
<p>〔現在、苦慮している事項〕〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕</p> <p>〔現在、苦慮している事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用状況については、小ホール、リハーサル室・練習室、各セミナールーム等の利用率は良好に推移している。大ホールの利用率は、昨年度50%台と回復していたが再び42.5%と減少した。主な要因として、鳥取県大会等の東中西持ち回り事業や全国規模の大会等の開催が減少したことが考えられる。ホール利用促進のため、引き続き県外プロモーターや地元企業等への営業活動の実施や割引プランのPRなどを積極的に進めていきたい。 ・施設設備の経年劣化が進んできているため、予防保全と計画的な更新に努めているが、予期せぬ故障等に対し、利用者に影響を与えない即座な対応ができるよう取り組んでいきたい。 <p>〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「倉吉未来中心地域連携・協働事業」の一環として、平成27年度に結成された「とっとり鳥取中部和太鼓ネットワーク」と協働して舞台公演を企画・運営することで、和太鼓文化の発展に繋げるとともに、和太鼓を通じて人や地域の交流を促進し、地域を活性化する。また、鳥取看護大学との連携を図り、福祉や若者と地域を繋ぐ取り組みを行う。 ・地元の文化活動者等の活躍の場として、施設を利用した「倉吉未来中心地域活性化事業」の公演内容をさらに充実させていき、新たな人材発掘や子育て世代の支援、誰でも気軽に鑑賞・参加できる機会を提供する。 ・鑑賞事業については、引き続き、目標入場率の達成に向けて、ソーシャルメディアの活用等による広報・宣伝の充実、新規鑑賞者獲得のための団体・企業等への販路拡大などを計画的かつ効果的に進めていくとともに、マスコミ対象の特別共催制度を活用し、中部地区の鑑賞公演を増やすことにより地域の活性化へ繋げる。 ・教育機関との連携を積極的に進めることとし、鳥取短期大学生を対象とした舞台講座を実施し、学校事業や卒後の幼稚園・保育所における学習発表会等が円滑に実施できるような人材を育成を継続的に行う。

10 施設所管課による業務点検

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] ○施設設備の保守管理・修繕 ○施設の保安警備、清掃等 ○事故の防止措置、緊急時の対応	4	○施設・設備の保守管理・修繕については、予防保全の観点から適切に行われており、故障等に伴う催事中止など利用者に迷惑をかけるような事態は生じていない。 ○警備については、事故や問題等の発生もなく、また清掃についても、利用者から清潔、きれいといった声も多く寄せられている。 ○施設の事故発生時も、現場対応が迅速かつ適切に行われており、施設設置者である鳥取県にも速やかに報告されている。
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] ○利用の許可 ○適正管理に必要な利用者への措置命令 ○利用料金の徴収、減免の実施	3	○適切に対応されていると認められる。
[その他管理施設の管理に必要な業務] ○利用受付・案内 ○附属設備・備品の貸出し ○利用指導・操作	4	○施設の利用や演出などの適切なアドバイスや機器の操作説明など利用者への丁寧な対応を行っている。 ○設備や備品の貸出しも臨機応変に対応しており、利用者から好印象を得られている。 ○施設周辺の清掃活動に取り組むとともに、利用者に対しても環境に配慮した温度設定の協力を呼びかけている。
[利用者サービス] ○開館時間、休館日、利用料金等 ○利用者へのサービス提供・向上策 ○施設の利用促進 ○個人情報保護、情報公開 ○利用者意見の把握・対応	2	○施設全体の利用率は微減であったが、ホールの利用率が大きく減少した。地域との連携や県外へのプロモーションをもっと行い、利用率の向上に努めていただきたい。 ○利用者の要望に沿った早朝開館や、利用施設の鍵を15分前倒して貸し出すなど、利用者サービスに取り組んでいる。 ○利用者アンケートを通じて、ニーズを汲み取った対応を行うとともに、運営懇談会などを通じて地域との連携に取り組んでいる。
[活性化事業の実施状況] ○実施内容	4	○地域に愛され、人や文化の交流拠点となるよう、地域に根差した会館づくりを目指し、地域の文化芸術活動者等と協働して、以下の事業を実施した。 ①倉吉未来中心地域連携・協働事業(244名) 母子生活支援施設や児童養護施設を訪問し、コンサートを開催して、音楽を身近に感じていただいた。 ②ハッピーマイルコンサート(約580名) 小さな子ども(親子)を対象としたコンサートを開催し、親子で文化芸術に触れ合う機会を提供した。 ③Mechaしぶナイト倶楽部(約230人) 地元アマチュアバンドと協働して音楽ライブを企画・運営し、鑑賞者及び活動者、舞台スタッフの育成を図った。 ④みらい音楽堂(610人) 誰もが気軽に楽しめる機会の提供と中部地区の活動者が成果を発表する場として実施した。 ○ほか、館内デコレーションやアートギャラリー、グランドピアノ演奏体験、ホール探検ツアーなど、地域の方々などに施設に足を運んでいただける催しを実施した。
[収入支出の状況]	3	○適切な管理が行われているが、利用率の減に関連し、利用料収入が前年を下回っているため、利用促進に努めていただきたい。
[職員の配置]	3	○協定の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。
[会計事務の状況] ○不適正事案や事故等の有無 ○業務報告書(月次)における内部検査結果 ○利用料金等に係る適正な会計事務 (利用券、利用券管理簿の管理など) ○必要な規程類の整備 (会計規程、協定書等で整備が定められている規程など)	3	○適切に対応されているものと認められる。

<p>[関係法令の遵守状況]</p> <p>○関係法令に係る行政指導等の有無等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働関係法令 (労働基準、労働安全、障がい者雇用等) ・環境関連法令 (大気、水質、振動、廃棄物等) ・その他の法令 <p>○県内発注（鳥取県産業振興条例）</p>	3	<p>○関係法令に沿って、適切に対応されているものと認められる。</p> <p>○環境配慮への意識啓発をはじめ、施設周辺の清掃活動にも取り組んでいる。</p>
<p>[県の施策への協力]</p> <p>○障がい者就労施設への発注</p>	4	<p>○アトリウム喫茶の運営をはじめ、名刺・印刷物などを障がい者就労施設へ積極的に発注している。</p>
<p>総 括</p>	3.3	<p>○施設の利用促進にもっと努めていただきたい。</p> <p>○中部地域における文化芸術の振興や地域の文化芸術団体・関係機関等との連携・協働を推進し、地域に活性化に取り組み、賑わいのある施設運営に努めていただきたい。</p>